



広報おんな

平成10年11月発行 (No.214) 恩納村 総務課 TEL(098)966-8006



第20回中学陸上共通男子800mの力走



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと (9月末日)

男	4,863人	(-6)
女	4,653人	(-6)
計	9,522人	(-12)
世帯数	3,179世帯	(0)

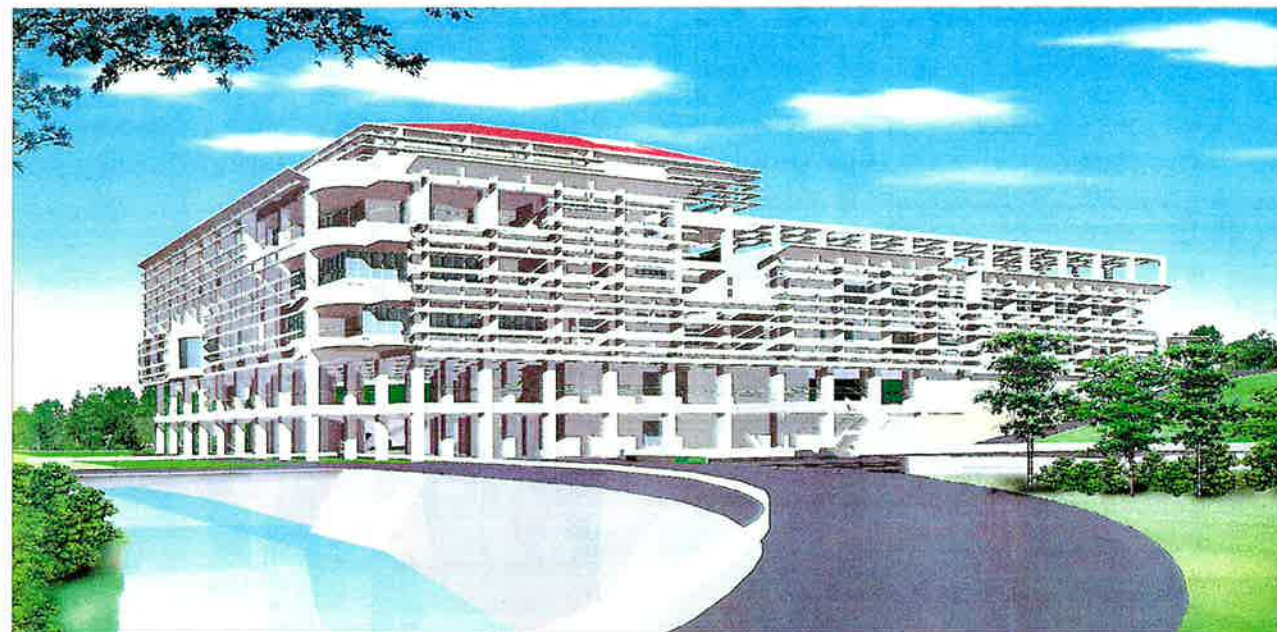
恩納村新庁舎建設工事

起 工 式

◆新議会の構成決まる (恩納村臨時議会)

◆秋空の下各競技で盛り上がる (村陸上・中学陸上)

◆むらの話題 花への愛情で優しい心育てよう 他



◇恩納村新庁舎建設工事の概要◇

■建設の目的

本村の庁舎は、昭和33年竣工以来、地方行政の拠点として地方自治を進めてきましたが、我が国の高度経済成長と共に自治体の整備拡充、祖国復帰による諸制度の変革によって行政需要も複雑多岐になり、旺盛な行政需要に応えるため組織の拡大や職員数の増を図った。それに伴い行政文書や資料等の増加により事務室が狭隘化しその対処策として、昭和46年に増改築を行い今日に至っているが、時代の推移による行政需要の変化、サービス機能の多様化に伴う庁舎の狭隘化のため、村民サービスと事務能率の面で支障をきたし、更に建物の老朽化が著しく危険な状態であり、増改築での対応が不可能な原状である。以上のような諸問題を改善し、村民サービスの向上と行政の効率的な運営と充実を図るためにも新庁舎を建設することが必要である。

■基本的機能

(1)コミュニティ

村庁舎が行政の拠点であるばかりでなく、村民に親しめる交流の場としての性格を持つ村民施設としての機能を備える

(2)議会機能

議決機関として審議が十分できるようにするため、執行機関とは密接にしながらも、議決機関としての独立性を考慮する。

(3)行政機能

行政機関としての機能には、行政事務機能と厚生機能に分類されるが、特に村民サービス部門の総合化や行政情報システムの整備等を考慮する。

新庁舎完成までの工程

庁舎建設工事	H10. 10月～H12. 1月 (16カ月)
備品設備工事	H11. 10月～H12. 1月 (4カ月)
外構工事	H11. 12月～H12. 7月 (8カ月)
竣工・移転	H12. 2月～H12. 3月 (2カ月)
周辺道路整備	H12. 2月～H12. 7月 (6カ月)
既存庁舎撤去工事	H12. 4月～H12. 5月 (2カ月)

新庁舎での業務開始は平成12年4月を予定しております。



副議長
喜納正誠氏



議長
志喜屋文康氏

九月十三日に選挙が行なわれ、十四日に当選証書が附与された。選挙後初の議会が九月二十八日開かれ、新議長に志喜屋文康氏、副議長に喜納正誠氏が選任されました。

また、常任委員会等の議会構成も決まり、今後の議会が運営されます。



▲9月28日臨時議会の議場

選挙後初の議会で 新議会の構成決まる

臨時議会開かれる

●総務財政文教委員会

総務課・企画課・税務課・教育委員会・選挙管理委員会・出納・その他の常任委員会に属しない事務

委員長 新門 信雄
副委員長 金城 弘
山内 鈴子 大城 勝泰
吉山 盛次郎 池原 曄一
仲村 清志 志喜屋 文康
金城 廣憲

●基地関係調査特別委員会

委員長 喜納 正誠
副委員長 山城 一彦

外間 清志 當眞 嗣善
新門 信雄 渡久地 巖
金城 廣憲 仲村 清志

●議会運営委員会

委員長 新門 信雄
副委員長 山城 一彦
池原 曄一 當眞 嗣善
喜納 正誠 金城 弘

●経済建設民生委員会

経済観光課・建設課・住民課・保健福祉課・農業委員会・水道課に関する事務

委員長 山城 一彦
副委員長 當眞 嗣善
山城 良一 渡久地 巖
屋良 朝信 宮平 安徳
當山 忠茂 喜納 正誠
外間 清志

●議会広報調査特別委員会

委員長 山城 一彦
副委員長 金城 弘
山城 良一 吉山 盛次郎
山内 鈴子

●中部北環境施設組合議会議員

喜納 正誠 大城 勝泰

●金武地区消防衛生組合議会議員

外間 清志 渡久地 巖

●議会選出監査委員

池原 曄一



▲臨時議会を終えて記念撮影

恩納村新庁舎建設工事起工式

庁舎建設基本テーマ

「青と緑の豊かな活力ある村」～自然にささえられて幸せにくらす～



恩納村の自然環境を理解、把握し周辺環境と景観上の融合を第一に考えられてきた新庁舎建設工事の起工式が十月二十一日、村並びに施工業者の関係者が出席して行われました。

起工式では、まず地鎮祭等の神事が行われ、工事の安全を参加者全員で祈願しました。

祝賀会で、比嘉茂政村長は用

地を提供していただいた地権者をはじめとする地元恩納区の協力に對しお礼を述べ、「観光地恩納村にふさわしい庁舎が無事故で工期内に完成することを念願します。」とあいさつがありました。

新庁舎は平成十二年二月までの工期で、業務開始は平成十二年四月を予定しています。

仲泊内海埋立工事の起工式が行われました。

10月14日（水）仲泊区内の仲泊遺跡近くにある仲泊内海の埋立工事の起工式が役場並びに関係者が参加して、工事の安全を祈願しました。工事概要は下のとおり。

仲泊内海埋立工事概要

1. 埋立面積 15,369.60㎡
2. 工期 平成10年9月25日～平成11年3月25日
3. 工事金額 218,400,000円
4. 用途 文化施設・便益施設・駐車場・ふれあい市場等



▲村長と施工業者の鍬入れ式



▲完成は2000年3月を予定



▲関係者で安全を祈願

4



▲恩納区青年会からエイサーの指導



▲揚作田を演じた東さん島袋さん

村青年団協議会は、平成七年から交流を深め、今年で三回目の交流となる東京都立川養護学校の修学旅行の一行五十名余の受入が九月二十三日行われました。午前中は、村海浜公園でセレモニが行われ、村青年団の瀬良垣肇会長から、「仲良く交流しましょう」とあいさつがあり、「立川養護学校生徒代表からは、「ハイサイウニゲーサビラ」と方言であいさつがありました。

悪天候で予定されていたサバニ漕ぎの体験学習はできなかつたものの生徒らは、青年会の介助による海浜での遊びを楽しみました。また、夕食後の交流会では、青年会員による舞踊谷茶前や恩納区青年会の勇壮なエイサーを披露しエイサー指導も行われました。今回の受入事業には、役員、会員が協力して、修学旅行の楽しい思い出づくり



▲お世話になりましたと記念品がおくられました



▲舞台いっぱい獅子も演じられる。

伝統芸能を披露して区民を魅了 五穀豊穡を願う豊年祭開かれる

十月初旬から中旬にかけて村内で五穀豊穡を願う豊年祭が行われました。今年は、瀬良垣、名嘉真、恩納の三区で盛大に開催されました。名嘉真区では、十月十日に開催され、区民以外にも多くの観客が訪れ開催されました。豊年祭では万寿主からはじまり「四季口説」、「鳩間節」、「揚作田」、「浜千鳥」などの伝統芸能が次々に披露され観客を楽しませました。

その外、婦人会による日舞「祝杯」や民謡ショーなどにも会場から盛んに拍手や声援がおくられていました。また、プログラムの途中の幕間で登場する獅子舞には子ども達も興味深々で歓声を揚げながら声援を送っていました。瀬良垣、恩納でも、伝統芸能で五穀豊穡を願う多くの観客が詰め掛けて盛大に開催されました。



▲子どもの才能を伸ばすには、マキノ氏講演

平成十年度村教育文化講演会が十月九日、沖縄アクトズスクールのマキノ正幸校長を講師に招いて「人材育成について」と題して、子どもたちの才能を引き伸ばすためにはどうすればいいかを会場に集った村民と考える機会となった。

マキノ校長は、今沖縄県内で盛んに取り組まれている基礎学力向上について、学力よりも子ども達の才能と人格を見つめ、心の中の問題を考えることが重要で、学校現場の教師にも子どもの可能性を引き出す教育を目指して欲しいと述べていました。また、アクトズスクールでの教育について、自分で学んだことを子ども同士で教える方法や今日まで実践している方法を今日まで実践している伊波肇委員長は講演で対するお礼の中で、「個性を見いだす教育は難しいが、実践があるからこそ今日の講演ができた」と偏重重視の教育の見直しを考へる時期を迎えている事を会場に参加した聴衆に訴えていました。



▲会場も一緒に子どもの才能について考えました



▲生徒全員で心を込めて植えました

昨年度から県内初の文部省指定「人権教育研究指定校」として研究を進めている仲泊校で、「心に咲かそう人権の花」をテーマに人権の花運動開始式が九月九日、仲泊校で行われました。人権の花運動は、那覇地方方法務局、県人権擁護委員会が主催して子ども達に花を植えることで優しい心を持った豊かな人間になってほしいとの願いを込めて毎年実施されており、今年も仲泊校を含め県内六校で行われます。

開式で参加した児童生徒を代表して生徒会長の布施麻衣子さんは「学校全体で花を育て優しい心と友達を思いやる優しい心、美しい花を見て心から美しいと言える心の人間になりたい」とあいさつがありました。児童らは、体育館でまず鉢やプランターへの植え付けの指導を受けた後、場所を移動して、心を込めて一人一人鉢植え付けました。これから皆で協力してそれぞれ綺麗な花を咲かせて下さい。



▲人権教育の説明を聞く子どもたち

「人材育成について」考える 恩納村教育・文化講演会

外国人事件と法廷通訳について

法廷における通訳人は、通訳を必要とする外国人の刑事事件において、重要な役割を果たしていますが、大量密入国事件をはじめとする外国人事件は、年々増加しており、特にいわゆる少数言語の通訳人がまだまだ不足しています。そこで、裁判所では、広く通訳人を募集するとともに、初めて法廷通訳をする方が、不安なく十分に法廷通訳をすることができるように、様々な配慮をしています。その一つとして、法廷通訳の経験がない方を対象とした研修会（法廷通訳セミナー）を開催しています。法廷通訳に意欲のある方は、最寄りの地方裁判所又は最高裁判所刑事局第二課にご連絡下さい。

最高裁判所刑事局第二課 ☎03-3264-8111 内線4223

’98エアーフエスティバル

日時 11月22日（日）午前11時～午後5時

場所 航空自衛隊那覇基地（第2ゲート）
（那覇市字当間301番地）

主な催し物

- ①F-4ファントム等航空機飛行展示
- ②F-15、F-4、T-4（ブルーインパルス塗装機）等航空機の地上展示
- ③ペトリオット等装備品の地上展示
- ④ちびっこファイターパイロット

どなたでも自由に入場できます。
駐車場の多数準備しています。

問い合わせ
〒901-0194 那覇市当間301
航空自衛隊那覇基地渉外室広報班
☎098（857）1191 内線3291

海洋環境保全推進週間及び 海上環境事犯一斉取締の実施について

第十一管区海上保安本部では、「未来に残そう青い海」をスローガンに、11月1日から11月11日までの1週間で「海洋環境保全推進週間」と位置付け、海事関係事業所の訪問、海洋環境教室の開催等により海洋環境保全思想の普及・啓発を図るために取り組んでいきます。

また、11月8日から11月17日までの10日間を「海上環境事犯一斉取締り」とし、廃棄物の違法投棄事犯、船舶等からの油の違法排出事犯、工場等からの汚水等の違法排出事犯等の取締りを実施いたします。

第十一管区海上保安本部では、海洋環境教室（子供海洋環境教室）は、年間を通じて計画しており、学校及び自治会、青年部、婦人部等の要望があれば対応いたします。

問合せ先

第十一管区海上保安本部 海上環境課指導取締係
098-866-0083 内線273 永吉

沖縄県地場産業振興事業費補助事業の募集

県では、本県の地場産業の振興を図るため、補助事業を実施しています。平成11年度においても、下記の事業について募集します。

記

1. 対象事業

- (1)新商品開発能力育成等事業
- (2)デザイン高度化事業
- (3)地場産品展示・普及等支援事業
- (4)地域資源等活用型起業化等事業

2. 助成対象者

- (1)事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会
- (2)商工組合
- (3)酒造組合又は水産加工組合
- (4)民法第34条の規定により設立された法人であって、地域中小企業の振興を図る事業の実施主体として適当と認められる公益法人
- (5)中小企業庁長官が定める基準に合致するその他の団体「地域資源等活用型起業化事業」については、上記(1)から(3)に加えて、
- (6)商工組合連合会、企業組合、協同組合
- (7)共同出資会社
- (8)4人以上の中小企業者が協力して、地域資源等の活用による起業化事業を行おうとする中小企業者であって、県知事が適当と認めたもの

募集締切：平成10年12月11日（金）
問合せ先：県商工労働部工業振興課 工業振興係
TEL（098）866-2337 FAX（098）866-2447

本事業に係わる県での説明会を11月6日に予定

沖縄県立中部農林高等学校 「第17回農業祭」開催のお知らせ

期 日：11月14日（土）～15日（日）AM11：00～PM4：00
場 所：県立中部農林高等学校（具志川市字田場1570）
内 容：(1)生産物即売 (2)展示発表 (3)農場公開
(4)催し物（エイサー・獅子舞・クラブ活動展示）

生徒の日頃の学習成果をご覧ください。

問い合わせ：県立中部農林高等学校 ☎979-3578

税を知る週間

11月11日～17日

この社会
あなたの税が
いきている

名護税務署

名護税務署

総務課 (0980) 52-2920
管理徴収部門 (0980) 52-2918
個人課税部門 (0980) 52-2700
法人課税部門 (0980) 52-2919
酒類指導官 (0980) 52-2293

恩納交番アパート等連絡協議会が設立

恩納交番の所管区内のアパート、賃貸マンション、公営団地等の住民の日常生活の中の犯罪、事故、災害の未然防止を図り、安全で平穏な地域社会の実現を目的に恩納交番アパート等連絡協議会が9月29日に設立されました。

連絡協議会の委員

委員には、恩納交番の所管区に居住するアパート等の住民及び自治会長並びに所管区に所在するアパート等の管理者から選任した15人

協議事項

- ①犯罪や交通事故の発生状況とその防止対策
 - ②暴力追放及び少年の非行対策
 - ③水難事故防止対策
 - ④災害の発生時における対策及び情報の連絡方法
 - ⑤自主的な地域安全活動の推進
 - ⑥所管区活動の実態及び警察諸施策の連絡広報
- 連絡先／石川警察署 ☎964-4110
恩納交番 ☎966-8121
恩納村役場 ☎966-8006

秋の火災予防運動

11月9日～11月15日

気をつけて
はじめはすべて
小さな火

金武地区消防本部

火事・救助・救急は119

「捜査活動等に対する市民協力確保 及び指名手配被疑者捜査強化月間」

期間 11月1日～11月30日までの間

犯罪捜査にご協力を！

- 「事件かな」と思ったら110番を？
 - 犯罪について知っていることは積極的に通報を！
 - 聞き込み捜査にご協力を！
 - 被害に遭ったときは必ず届け出を！
- ※オウム特別手配被疑者に関する情報もお寄せ下さい。
石川警察署 代 表 ☎964-4110
刑事課 ☎964-2224（直通）

古い写真・古い漁具を探しています!!

恩納村教育委員会では、仲泊内海に建設を計画している博物館の展示資料となる古い写真や古い漁具を探しています。

資料をお持ちの方は、村教育委員会社会教育課の比嘉までご連絡下さい。

連絡先

電話 966-8506 FAX 966-8478

平成11年度国立沖縄海員学校 生徒募集！

- 1. 募集定員 本科40名(就業年限3カ年)
- 2. 受験資格 平成11年4月1日現在で、満15才以上19才未満の者中学校卒業者(卒業見込みの者を含む)
- 3. 願書受付 ◆平成11年11月～平成12年2月8日
- 4. 試験科目 ◆国語・数学・英語
- 5. 試験日 ◆平成11年2月14日(日)
- 6. 試験地 沖縄県：石川市・那覇市・名護市・平良市
鹿児島県：名瀬市
- 推薦入試 若干名の募集を行います。
募集日程・手続き等詳細については、直接本校教務課にお問い合わせ下さい。
- 取得資格 4級小型船舶士(国)・ガス溶接技能講習修了証(国)
4級海技士(航海・機関)(国) 筆記免除

※連絡先 沖縄海員学校教務課 ☎964-3595

沖縄県知事選挙

11月15日（日）

有権者の皆さんあなたの一票を無駄にしないで

投票時間／午前7：00～午後8：00まで

不在者投票は、10月29日～11月14日の間村選挙管理委員会（村役場2階）で行なわれます。
午前8：30～午後8：00まで

問い合わせ／村選挙管理委員会 ☎966-8006

沖縄県最低賃金

効力発生年月日
平成10年10月1日

最低賃金
今年もクリアー

日 額 ▶▶▶ 4,713円

時間額 ▶▶▶ 590円

特定の産業には産業別最低賃金が定められています。

詳しいことは

沖縄県労働基準局賃金課(098)868-3421
又は、名護労働基準監督署(0980)52-2691におたずね下さい。